

令和7年産 農作物共済実績表

◆水稲

高齢化による廃業や規模縮小などにより引受面積は減少した。被害については、山間地を中心にイノシシやシカによる食害及び踏み倒しの被害が発生した。また、8月の大雨や9月の台風等により、倒伏等が発生したほか、一部地域でももち病の発生、スズメによる食害、カメムシの吸汁による被害の発生が見られた。（通常災害）

◆麦

作付中止もあったが、法人の新規加入により引受面積は増加した。被害については、無被害であった。

水稲

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (延戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (延戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
中央	486	14,299.3	583,271	139,985,040	4	73.8	522	125,280	/	0.8	0.5	0.1	0.1
南アルプス	2,522	57,229.9	2,259,417	535,039,653	17	183.9	1,489	357,360		0.7	0.3	0.1	0.1
北部	3,460	164,232.8	6,872,317	1,646,049,372	53	1,079.2	10,611	2,546,640		1.5	0.7	0.2	0.2
富士	1,246	24,517.0	977,907	232,938,018	26	326.0	4,233	935,880		2.1	1.3	0.4	0.4
合計	(実7,700) 7,714	260,279.0	10,692,912	2,554,012,083	(実100) 100	1,662.9	16,855	3,965,160	0	1.3	0.6	0.2	0.2
令和6年産	(実8,097) 8,124	273,479.5	11,299,221	2,741,434,828	(実147) 147	2,057.3	26,650	6,403,420	0	1.8	0.8	0.2	0.2
前年対比	95.0	95.2	94.6	93.2	68.0	80.8	63.2	61.9					

麦

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (延戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (延戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
南アルプス	3	1,722.0	32,539	2,930,503	0	0.0	0	0	/	0.0	0.0	0.0	0.0
北部	4	956.1	25,890	3,233,688	0	0.0	0	0		0.0	0.0	0.0	0.0
合計	(実6) 7	2,678.1	58,429	6,164,191	(実0) 0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
令和6年産	(実8) 10	1,987.2	45,055	4,633,054	(実1) 1	11.8	92	13,800	0	10.0	0.6	0.2	0.3
前年対比	70.0	134.8	129.7	133.0	-	-	-	-					